

さんようほんせん ひがし か こ がわ
JR山陽本線 東加古川駅付近 連続立体交差事業

1. 事業概要

- ・ 事業主体 : 兵庫県
- ・ 起 終 点 : 兵庫県加古川市平岡町～野口町
- ・ 延 長 : 約3.7 km
- ・ 除去踏切数 : 8箇所 (うち開かずの踏切※1 1箇所、自動車ボトルネック踏切※2 1箇所、歩行者ボトルネック踏切※3 1箇所)

※1 ピーク時間の遮断時間が40分/時以上のもの。
 ※2 1日の自動車交通遮断量(自動車交通量×踏切遮断時間)が5万以上のもの。
 ※3 1日の自動車交通遮断量と歩行者等交通遮断量(歩行者・自転車の交通量×踏切遮断時間)の和が5万以上かつ1日の歩行者等交通遮断量が2万以上のもの。



2. 事業の目的

東加古川駅付近は、鉄道が市街地を南北に分断していることから、踏切での交通渋滞が発生し、市街地の回遊性が悪くなっています。
 そのため、本事業ではJR山陽本線東加古川駅付近を高架化し、自動車・自転車・歩行者の円滑な道路交通の確保や踏切事故の解消に併せ、駅前広場の再整備等、一体的なまちづくりを実施し、駅へのアクセス向上、公共交通ネットワークの強化、にぎわいの創出等による地域の活性化を図ります。

3. 平面図



広畑東踏切

○踏切種別
 歩行者ボトルネック

○踏切交通量 (R1データ)
 自動車 : 5,271台/日
 自転車 : 2,187台/日
 歩行者 : 614人/日

踏切南側 ↑ 至 加古川バイパス

上土堤一踏切

○踏切種別
 開かず、歩行者ボトルネック、事故多発

○踏切交通量 (R1データ)
 自動車 : 5,484台/日
 自転車 : 3,030台/日
 歩行者 : 724人/日

踏切北側 ↑ 至 国道2号

車、自転車や歩行者が輻輳

長ヶ林東踏切

○踏切種別
 自動車ボトルネック

○踏切交通量 (R1データ)
 自動車 : 10,724台/日
 自転車 : 381台/日
 歩行者 : 94人/日

踏切北側 ↑ 至 国道2号

最大渋滞長500m

出典 : 地理院地図 (電子国土WEB) を加工して作成